

令和2年度小松島市事務事業評価シート

■事業の位置づけ（基本事項）

担当課係	農林水産課 農林水産担当
------	--------------

事務事業名	強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業		事業予算費目			
総合計画上の位置付け	政策	③ 未来への活力を育むまちづくり	款	6	農林水産業費	
	基本目標	7. 活気あふれるまちづくり	項	1	農業費	
	施策	7-1 産業の振興とブランド産品育成	目	3	農業振興費	
	基本方針	7-1-1 農林水産・商工業の振興	事業	5	農業振興費負担金・補助金	

■事務事業の概要（PLAN）

事業の目的	当該事業実施主体が生産する高糖度トマトは付加価値が高く、全国的な需要に対応できていない。生産施設について整備を行うことにより、産地としての競争力を強化し、本市の経済発展に貢献する。	事業の内容	農業法人が生産技術高度化施設（高度環境制御栽培施設）を整備するため、強い農業・担い手づくり総合支援交付金のうち「産地基幹施設等支援タイプ」を活用する。なお、市は事業実施に際し、必要な指導及び調整等を行う。
-------	--	-------	--

■事務事業の業績・推移（DO）

成果指標	指標名		単位	実績		目標	
	事業実施件数			R1	R2	R3	R4
	指標の説明		目標	1	1	0	0
		実績	0	1			

		R1年度決算	R2年度決算	R3年度予算	市民一人あたりのコスト		
関連事業費	事業費	0	92,081,000	0	R1	0	
	財源内訳	国県支出金		92,081,000		R2	2,472
		地方債				各年度4月1日現在の人口	
		利用者負担・その他				R1	37,795
		一般財源				R2	37,243

■評価（CHECK）

事業の方向性	○	拡 充	縮小して継続	判定理由 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、事業実施主体の資材調達等に支障が発生し、令和2年度中の事業完了がかなわなかったことから令和3年度に事業繰越を行い、令和3年度中の事業完了を予定している。
		改善・効率化し継続	休止・廃止	
		現状のまま継続	完了	

■改善・効率化の方向性（ACTION）

今後の課題	農業に従事する人口が減少する中で、農作業の省力化や生産効率の向上が必要である。
今後の方向性	農業者の高齢化や後継者不足が進展するなか、地域農業の中心的な担い手への農地の集約化や経営基盤の強化に、本交付金を活用する。